

卓 球 競 技

- 無観客試合とする。会場内への出入りは、試合当日に出場する選手及び部員、顧問、引率者、役員のみとする。
- 飛沫感染等を防ぐため、対戦相手を含め握手をするなどの身体的接触を避けること。
- 近距離での会話や発生は極力避けるとともに、応援は拍手のみで行うこと。
- 会場内の換気を徹底するため、2方向以上の窓を同時に開ける。

1. 期 日
令和2年5月29日(金) 9時00分 男女団体戦 決勝まで
令和2年5月30日(土) 9時00分 男子個人戦(複)(単) 決勝まで
令和2年5月31日(日) 9時00分 女子個人戦(複)(単) 決勝まで
2. 会 場
唐津市文化体育館(唐津市和多田大土井)
3. 参加資格
令和2年度佐賀県高等学校総合体育大会開催基準要項による。
4. 参加制限
(1) 同一校の全、定、混成チームを認めない。
(2) 出場人員 (イ) 団体戦は、男女各1チーム(4名以上8名以内)
(ロ) 個人戦(単)は、男女各4名以内、(複)は男女各2組以内
5. 競技規則
(1) 種 目 男女団体戦、男女個人戦(単・複)
(2) 現行の日本卓球ルールによる。ただしタイムアウトについては、団体戦、個人戦ともに適用しない。
(3) 使用球 (公財)日本卓球協会公認プラスチック球(40mm ホワイト)とする。
(4) 服装規定 本大会に出場する選手は下記に該当する服装を着用すること。
(イ) 団体戦ベンチに入る選手は同一ユニフォーム(靴・靴下を除く)とする。個人戦(複)のペアも同一ユニフォームとする。
(ロ) ゼッケンは、(公財)日本卓球協会指定のものに限る。
(5) 団体戦は4単1複(単・単・複・単・単の順)とする。ただし、3番の複(ダブルス)は1番、2番の単(シングルス)に出場した選手同士で組むことはできない。
(6) 各団体戦における外国籍選手の出場は、1回のみとする。
(7) アドバイザー(ベンチコーチ)
(イ) 個人戦でのアドバイザーのベンチ入りは、以下の条件で認める。
・大会申込時にエントリーされた当該校の監督、選手に限る。
・選手は、自コートのアドバイザー以外にアドバイスを求めることはできない。
(ロ) 団体戦でのアドバイスは、規定時間内でベンチの監督1名、および選手のみとする。
(8) その他の規則は、令和2年度全国高等学校総合体育大会実施要項に準ずる。
6. 試合方法
(1) 全種目11本3ゲームスマッチとする。
(2) 団体戦、個人戦ともにトーナメント法とする。個人戦(単)の5位決定トーナメントは行わない。
7. 申し込み
(1) 佐賀県高体連ホームページより参加申込書をダウンロードし、必要事項を入力後、校長印、監督印を押印したものを佐賀県高体連事務局へ提出すること。
(2) 上記の参加申込書データ(エクセルデータ)を、各校内での申込締切と同時に下記アドレスへメールで送信して下さい。(唐津工業高校 秀島 洋 宛て)
昨年度までとアドレスを変更していますので、ご注意ください。

hideshima-hiroshi@education.saga.jp

8. 組合せ (1) 団体戦・個人戦とも前年度の新人大会等の成績を参考にしてシードする。
(2) 団体戦・個人戦とも専門委員会で、抽選により決定する。
9. 選手変更 (1) 団体戦の選手変更は、卓球競技出場（選手・役員）変更届に記入、押印の上、大会初日開始式前までに審判長へ届け出ること。
(2) 個人戦（単・複）においては、参加申込み後の変更はできない。出場不能の場合は棄権とみなす。
10. 備考 (1) 本大会は全国高校総体の予選を兼ねる。
(2) (1)の大会の県代表数は男女とも、学校対抗 1
ダブルス 2
シングルス 4

※今年度の全九州高校体育大会は中止が決定。

※全国高校総体について開催の可否は未決定（R2.4.13 現在）。

11. 従来との変更点（まとめ）

- ①大会初日の開始式、最終日の表彰式を行わない。
- ②大会2日目は、男子のみの個人戦（複・単）を実施。
- ③大会3日目は、女子のみの個人戦（複・単）を実施。
- ④各校個人戦の出場枠をシングルスは4名以内、ダブルスは2組以内とする。
- ⑤団体戦、個人戦のすべてにおいてタイムアウトは適用しない。
- ⑥団体戦、個人戦ともに3ゲームスマッチとする。
- ⑦団体戦は、決勝まですべてトーナメントで実施する。
- ⑧個人戦（シングルス）の5位決定トーナメントは実施しない。